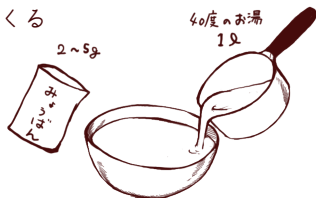


## 媒染剤の作り方

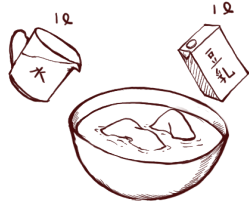
- ①お湯を40度に沸かし、ミョウパンを入れよく溶かす  
→水1Lの場合、ミョウパン2g~5g)  
→媒染剤量は布の重さの約30倍でつくる



※媒染剤は色を定着させるための液  
媒染剤によって色が変わる

## 下地作り

- ①豆乳と水を1対1で混ぜ合わせ、用意した布・糸を30分つける
- ②時間になったら、脱水する  
※下地作りをすると布に色を染み込みやすくなる。



## 材料

### 煮るための道具

鍋、ポウル、洗濯ネット（または、不織布の袋）、調理用温度計、水

媒染液 ミョウパン、水

下地 豆乳、水

染めるもの

綿、麻などの自然素材、またはウールなど

植物 乾燥植物（布の50%の重さ分）

おすすめ：たまねぎの皮

# 草木染めの作り方

- ④20分ほど染めた布を媒染剤に入れる



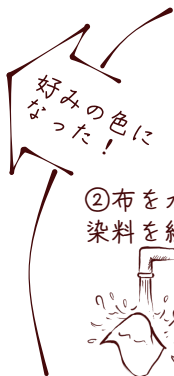
- ⑤水洗いし日陰に干す



- ⑥あて布ごしにアイロン（中温）をして色を固定させる



- ③好みの色になるまで①、②をくる返す



- ①植物は取り除き、染料を40度に温度を下げ、下地済みの布を入れて20分煮る  
※布を入れたら60度に温度を上げる

↔  
くり返す  
↔

## 染め方



## 染料作り

- ①植物を不織布袋に入れ、1時間煮る  
→水は布の重さの30倍  
→乾燥素材は布の50%の重さの量を使う

